

もりおかインフォ

募集

廃棄物対策審議会の委員

廃棄物対策課 ☎626-3755

一般廃棄物の減量と適正な処理、清潔な生活環境の保持について審議する委員を2人募集します。任期は4月1日(休)から2年間です。

① 次の全てに該当する人
① 12月14日現在で市内に1年以上住んでいる
② 平成13年4月1日以前生まれ
③ 市の他の審議会などの委員を務めていない
④ 平日の日に開く年3回程度の会議に出席できる

⑤ 市役所若園分庁舎3階の同課や市役所本庁舎1階の窓口案内所、各支所などに備え付け、または市ホームページからダウンロードした応募用紙に必要事項を記入し、☎020-8531(住所不要)市役所廃棄物対策課へ郵送または持参。郵送は1月15日(金)消印有効。持参は同日17時まで
⑥ 1017748

カッションをオンラインで開催します。

⑦ 2月10日(休)14時～16時15分

⑧ ①200人※プラザおでつて(中ノ橋通一)での会場視聴は30人②15人

⑨ 応募フォーム・電話：12月22日(休)10時から

⑩ 1024266

▶大槻幸夫さん

給与支払報告書の提出

市民税課 ☎613-8496

給与所得者の市・県民税は、事業主が従業員の毎月の給与から天引きして市へ納めること(特別徴収)になっています。正社員やパートなどの区別はありません。事業主は、従業員の令和2年分の給与支払報告書を、令和3年1月1日現在の住所地である市町村へ、2月1日(月)までに必ず提出してください。マイナンバー(個人番号)や法人番号の記載が必要です。
⑪ 1000488

償却資産の申告は1月中旬に

資産税課 ☎613-8407

1月1日現在で市内に事業用償却資産を所有している個人または法人は、申告書を2月1日(月)までに提出してください。マイナンバー(個人番号)や法人番号の記載が必要です。期限間近は混み合うので、1月20日(休)までの申告にご協力ください。
⑫ 1000466

成人のつどいの案内はがき

生涯学習課 ☎639-9046

市内在住で、11月下旬に発送した同案内はがきが届いていない人と、市外在住で帰省先が市内にあり記念誌を希望する人は、同課へお問い合わせください。
⑬ 平成12年4月2日～平成13年4月1日生まれの人 ⑭ 1032709

冬の交通事故防止県民運動

くらしの安全課 ☎603-8008

12月15日(休)から24日(休)は、同県民運動実施期間です。スローガンは、「もういいかい 残ったお酒が まあだだよ」。お酒を飲む機会が増えますが、飲酒運転は絶対にやめましょう。事故を発生させないよう、ルールを守り、交通事故防止に努めましょう。

年末年始地域安全運動

くらしの安全課 ☎603-8008

年末年始は空き巣などの犯罪が多発する傾向にあります。家庭や地域ぐ

るみで、鍵かけや見守りなど防犯活動に取り組みましょう。

水道メーターボックス上の雪払いにご協力を

上下水道局お客さまセンター ☎623-1411

正確でスムーズな検針のために、積雪時はメーターボックス上の雪を払い、物は置かないでください。

油漏れに気を付けて

環境企画課 ☎613-8419

冬はホームタンクからの灯油漏れによる、河川などの水質汚濁事故が多発します。タンクの配管を確認し、給油中はその場を離れないようにしましょう。油漏れ事故や河川に油膜などがあつたときは、同課または盛岡消防本部☎622-0119へ連絡してください。 ⑮ 1010343

盛岡広域スポーツコミックを発行

スポーツツーリズム推進室内、盛岡広域スポーツコミッション事務局 ☎603-8009

地域おこし協力隊が、漫画で広域のスポーツ情報を紹介する「ぱるスポ」。第5巻は、岩手ゆかりの若手漫画家の作品を掲載する「いわてマガジン」とのコラボで、漫画塾の塾生の作品も掲載し発行しました。12月21日(月)以降に、盛岡広域8市町のスポーツ施設で無料配布します。

ねんきんネットをご利用ください

盛岡年金事務所 ☎623-6211

ねんきんネット専用 ☎0570-058-555

ねんきんネットでは、パソコンやスマートフォンから、自分の年金情報

接骨院の休日当番

受付時間：10時～16時

| 実施日 | 名称 | 所在地 | 電話番号 |
|---------|-----------|--------------------------|----------|
| 1/3(回) | 小笠原整骨院 | 好摩字上山13-20 | 682-0106 |
| 1/10(回) | ひかり整骨院中ノ橋 | 中ノ橋通一丁目7-1 エスビル4階 | 663-7515 |
| 1/17(回) | 接骨院りゅう | 本宮一丁目15-15 | 636-0066 |
| 1/24(回) | コスモ整骨院 | 緑が丘四丁目1-50 アスティ 緑が丘205号 | 681-3328 |
| 1/31(回) | みかわ接骨院 | 西仙北一丁目31-34 フラットキュー 1階-A | 681-2577 |

各種相談

| 内容 | 日時 | 場所 | 問い合わせ |
|-----------------|-------------------------|-------------------------|----------------------------------|
| 休日納付相談 | 12/20(回) 9時～16時 | 納税課(市役所別館2階)と健康保険課(同1階) | 納税課 ☎613-8462 |
| 市民無料法律相談 | 1/18(月)・25(月) 10時～15時 | 広聴広報課(市役所本庁舎別館6階) | 広聴広報課の予約専用ダイヤル ☎626-7557★1 |
| 無料法律相談 | 1/6・13・20・27 水曜、10時～15時 | | 岩手弁護士会 ☎623-5005★1 |
| ひとり親家庭等特別(法律)相談 | 1/15(金) 10時～15時 | 県福祉総合相談センター(本町通三) | 盛岡ひとり親家庭等就業・自立支援センター ☎623-8539★2 |

★1 要事前申し込み。1/6分は12/23から、1/18分は1/12から受け付け

マークの見方と詳しい申し込み方法は、表紙をご覧ください

の確認や国民年金保険料控除証明書といった各種通知の再交付申請などができます。登録方法など詳しくは、ねんきんネットのホームページをご覧ください。

いわて就職マッチングフェア

ふるさといわて定住財団 ☎653-8976

県内に就業場所がある企業・団体との面談や移住・定住の相談など。

⑯ 12月26日(出)11時～13時と14時～16時 ⑰ アピオ(滝沢市)

⑱ 同財団ホームページで受け付け中

⑲ 1031895

潜在保育士への支援研修会

県保育士・保育所支援センター

☎637-4544 ファクス637-9612

保育士資格を有しながら、現在保育所などで働いていない人(潜在保育士)を対象に、再就職を支援する研修会を開催します。

⑳ 1月19日(火)9時半～11時半

㉑ ふれあいランド岩手(三本柳8)

㉒ 12人

㉓ 電話・ファクス：1月15日(金)17時まで

寄付をいただきました

■市上下水道工事業協同組合

佐々木伸吉理事長

50万円。市のスポーツ振興のために。

■県印刷工業組合

齋藤誠理事長、吉田尹盛岡支部長

10万円。緑化活動のために。

■市の推計人口(11月1日現在) 【対前月比】116人減 【世帯数】13万3758世帯

29万708人(男：13万7812人、女：15万2896人) 企画調整課 ☎613-8397 ⑲ 1019915

令和2年度 盛岡ブランド表彰 もりおか暮らし物語賞

MTCAサポーターの会 (狩野ひとみ会長)

盛岡で開催されるさまざまな国際大会や全国大会などにおいて、会場への誘導や観光案内などにより、運営面を支援し、大会の成功に尽力した。また、国内外からの大会参加者を迎えるため、英語や市内の観光地を学ぶ研修会を定期的に開催。スタッフの資質向上に取り組むなど、盛岡ブランドであるおもてなしの心と盛岡の魅力の発信に貢献している。



市は、盛岡の価値や魅力を「盛岡ブランド」として市内外に発信してきました。その取り組みの一環として、平成19年から盛岡ブランドの推進に寄与し、その功績が顕著である人や団体を「もりおか暮らし物語賞」として表彰しています。本年度は3団体が受賞しました。
都市戦略室 ☎613-8370

もりおかワカものプロジェクト (石田朋子代表)

学生や若手社会人が中心となり、鉈屋町かわいらいを拠点として、「盛岡町家de手づくり市てどらんご」や「盛岡町家で食事会」を企画運営し、地域と若者をつなぐ活動をしている。てどらんごは、市内外から多くの出店があり、歩いて楽しめる場を提供するなど、鉈屋町のまちなみの保存、活用に貢献し、盛岡で暮らすことの魅力発信にもつながっている。



これまでの受賞者などは市ホームページに掲載しています
⑲ 1009730

ビクトリア盛岡友好協会 (ビル・マクレディ会長)

本市で活動する「盛岡ビクトリア友好協会」との絆を育みながら、カナダのビクトリア市において両市の交流を支え続け、令和2年で設立25周年の節目を迎えた。盛岡の魅力を発信するため、派遣研修でビクトリア市を訪れる市内中学生のサポートやビクトリア市内にある新渡戸記念庭園の整備など、両市民の交流の拡大に貢献している。



地域おこし協力隊に聞きました!

移住・定住・交流人口対策の推進

市では、地域の活性化を図るため現在9人の隊員が活動しています。12月1日号に引き続き、隊員2人の活動に対する思いなどを紹介します。 企画調整課 ☎626-7534

活動テーマ 活動テーマ

「盛岡手づくり村」と「つなぎ温泉」との連携による繋地域域の魅力創出

■どのような活動をしていますか

盛岡への移住を検討している人の相談対応などを行っています。実際に盛岡に移住先として選んだ人からも話を聞き、さまざまな疑問や不安に答えられるよう情報収集に努めています。コロナ禍で、首都圏での移住相談が難しいこともあり、本年度はオンラインを中心とした対応をしています。

■思い出のエピソードはありますか

生活の拠点を移すことはハードルが高いものです。私自身Uターンで盛岡に戻ってきたので、その大変さを認識しています。以前、移住相談を受けた人と街なかで偶然出会い、お礼を言われた時は、役に立てたようで、とてもうれしい気持ちになりましたね。

■今後の活動目標を教えてください

コロナ禍をきっかけに、首都圏から地方への移住に関心が高まっています。相談者の思いが盛岡で実現できるよう丁寧な対応を心掛けていきたいです。また、定期的に移住者同士が交流できる機会をつくり、移住した人たちが盛岡暮らしを楽しみ、さらに好きになってもらえるようサポートしていきたいです。

都市戦略室 中島航 隊員

「盛岡手づくり村」と「つなぎ温泉」との連携による繋地域域の魅力創出

■どのような活動をしていますか

繋地域の美しい景色や温泉環境、南部鉄器などの盛岡の工芸品の魅力を国内外へ向けて発信しています。貿易関係の会社で働いていた経験を生かし、輸出ビジネスに意欲的な事業者と連携して、輸出の促進に向けた活動に力をいれています。

■思い出のエピソードはありますか

活動当初は、海外ビジネスの事例や経験者が、見付からず試行錯誤の連続でした。それでも諦めずに続けることで、活動に協力してくれる人もできました。活動を進める中で、地元の経営者から感謝の言葉を掛けてもらったことが、本当にうれしかったです。

■今後の活動目標を教えてください

海外のパイヤーに、まずは盛岡の特産品に興味を持ってもらい、いずれは盛岡に来てもらってその良さを実感してほしいです。そのために、現地に商品を持ち込み、魅力を実感してもらうなどアプローチしていくことが必要と考えています。コロナ禍が落ち着いたら、すぐにでも東アジア方面へ活動の幅を広げ、販路拡大につなげていきたいです。

ものづくり推進課 木下佑作 隊員